

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 久末教室

保護者等数(児童数) 29 回収数

割合 54 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	0	0	2	子どもが多い時もありますが、スペースは十分だと思えます。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	0	0	2	他のどのデイよりも優れていると思います。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	2	0	3		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	28	0	0	1	とても細かく見てもらっています。計画も本人の特性に合わせて作ってもらって本当に素晴らしいと思います。中学生になり、より将来を見据えて支援計画を立ててくれています。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	27	2	0	0	毎週色々な事を体験体験させてくれてありがたいです。毎週テーマごと色々な課題を取り組ませて頂いています。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	5	0	13	よろこび久末さんとの交流はとても良い体験になっていると思います。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	2	0	0	youtubeでの細かい説明のおかげでしっかりと理解できました。いつも丁寧に対応して頂いています。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	2	1	0	いつも教えてくれます。中学になり、学習サポートにも目を配って頂き、有難いです。小さい事でもすぐに発達の事で状況を理解してくれて、それに対してのアプローチをしてくれる。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	0	0	0	定期的に面談をしてくれます。面談では親に対して心配りして頂き、細かい配慮で感謝しています。十分な面談の時間を毎回とってもらっています。いつもありがとうございます。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	8	0	5	私の都合により参加できない事が多いが開催してくれている。コロナの影響で保護者同士の交流を持っていないのが残念です。もともと知り合いの保護者とは交流しています。今年度の保護者会がyoutube配信であったので、子供の同世代の保護者がどのような方がいてどのような考えをお持ちかわからず、保護者との交流も今後希望します。	保護者様同士の交流について、機会を設けていきたいと思っています。気楽に集まって、自由に意見交換できるような企画を立てていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	1	0	6	苦情は全くないので。環境が変わり、送迎対応に行き違いが生じた際、きちんと対面での説明がありました。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	0	0	2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	0	0	1	定期的に活動報告や写真を提示して頂いているので助かります。ネットで開催してくれている。HPにチャットがあり既読も分かるので。連絡不足をおこらず、また迅速に返答して頂いている。とてもわかりやすかったです。	個人情報に配慮しながら、様々な情報発信ができるように心がけています。ご利用者が使いやすいよう、教室のお知らせや活動報告、研修案内など、更に充実した内容で配信できるように努力いたします。
14 個人情報に十分注意しているか	23	3	0	3	以前、紙飛行機を作って持って帰ってきたが、児童氏名の書かれた送迎表でした。	個人情報について、社内で共有して対策して参ります。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	1	0	1		定期的に防災訓練を行っています。緊急時のマニュアルについては、サークルスクエアの掲示板に掲載していますので、ご一読いただくと幸いです。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	0	0	0	訓練をしたことを教えてくれる。訓練はもちろん、子供たち自ら意識できるように取り組んでいる。日頃から、災害への備えと意識付けしてもらってます。頻繁に訓練、LINEの練習も何度も行って頂いている。	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	27	2	0	0	体調を崩すと学校よりもこばんに行けないことを悲しんで泣くほど楽しみにしています。今まで、こばんに行かないと言ったことは一回もありません。毎回楽しみにしており、個別課題へのモチベーションを上げる工夫もしてくださって	
	18 事業所の支援に満足しているか	29	0	0	0	送迎はとてもありがたいです。いつもサポートをありがとうございます。とても満足しています。職員の方全員が子供たちの事を把握されて対応や声掛けに助かっています。色々、アドバイスして頂いてとても有難いです。大変満足です。18歳までなのが残念です。	

454 28 1 39

87%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こばんはうすくら 久末教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2 職員の配置数は適切である	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○	△わからない		月例会議を毎月行っていて、社員全員が集まっている。その際に全ての企画に対してPDCAを行っている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○	△わからない		以前はSVさんの定期的な訪問があり、第3者の方のご指摘が頂けていた。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			各種発達検査、言語、構音、視機能、LDの検査を行っている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			朝礼と終礼の一日に2回行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			児童発達支援管理責任者、管理者が参加して
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				医療的ケア時は受け入れていないが、服薬情報等は頂き、職員間で共有している。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		依頼があった場合は対応する。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		近所の高齢者施設との交流、他校での交流を行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		一人ひとりの保護者様とゆっくりお話する機会が少ない。自由にお話する場をもっと設けていきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	△		教室内での保護者様向けの研修の開催が難いため、研修情報を提供している。面談時に書籍のご紹介をしたり、心理士による保護者様の相談を受け付けている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		コロナ後に集まる機会がなくなり、新たな機会を企画したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情に関しては、管理者が対応している。教室の改善が必要な場合は、迅速に行うように心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		昨年からは、個人情報に留意して様々な情報発信ができるようにしている。テスト運用で課題があるため、改善しながら進めていきたい。
	35	個人情報に十分注意している	○	△	個人情報の取り扱いについて、職員間で共有しているが、十分とは言えない。外部の研修などを取り入れる必要がある。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		外国籍の保護者様には、英語や一部母国語で伝える努力をしている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	△		教室内に外部の人が来ることを嫌う保護者の方もいるため、控えている。SPO-CLUBでは、外部交流を行える可能性がある。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		作成して掲示しているが周知に課題がある。保護者皆さまに周知していき、機会があれば別の形で伝えていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年に4～5回行っている。訓練だけでなく、防災調理等付随した活動を多く取り入れている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		行っているが十分でない。全職員が研修に参加できるように徹底したい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		契約時に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		毎日記載の上、月例会議で共有している。必要な対策は迅速に行うようにしている。